

その風情も心地よさも全ては樹から

創造樹そうぞうじゅ

コンセプト

一本の木を中心とした小さな空間になっており、 周りを木で囲むことによって外部の環境による変化を受けにくい和の表現を行う設計手法です。

周囲を木々で囲む必要はありますが、 小さなスペースで和の雰囲気を作り出すことが可能です。 東京のように大きなスペースをとれないところでも活用でき、 外部環境をさえぎる木々によって和の風情や心地よさを都会や人の多い観光地など様々な場所で創り出すことができます。

